【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和4年9月30日(2022.9.30)

【国際公開番号】WO2020/061229
【公表番号】特表2022-502077(P2022-502077A)
【公表日】令和4年1月11日(2022.1.11)
【出願番号】特願2021-539499(P2021-539499)
【国際特許分類】
Ｃ１２Ｎ 15/12(2006.01)
Ｃ０７Ｋ 19/00(2006.01)
Ｃ０７Ｋ 14/435(2006.01)
Ｃ０７Ｋ 14/005(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 15/33(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 15/63(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 15/62(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 15/87(2006.01)
Ａ６１Ｐ 35/00(2006.01)
Ａ６１Ｐ 35/02(2006.01)
Ａ６１Ｋ 48/00(2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/7088(2006.01)
Ａ６１Ｋ 45/00(2006.01)
Ａ６１Ｋ 47/42(2017.01)
【ＦＩ】
Ｃ１２Ｎ 15/12
Ｃ０７Ｋ 19/00 ＺＮＡ
Ｃ０７Ｋ 14/435
Ｃ０７Ｋ 14/005
Ｃ１２Ｎ 15/33
Ｃ１２Ｎ 15/63 Ｚ
Ｃ１２Ｎ 15/62 Ｚ
Ｃ１２Ｎ 15/87 Ｚ
Ａ６１Ｐ 35/00
Ａ６１Ｐ 35/02
Ａ６１Ｋ 48/00
Ａ６１Ｋ 31/7088
Ａ６１Ｋ 45/00
Ａ６１Ｋ 47/42

【手続補正書】
【提出日】令和4年9月16日(2022.9.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
組換えの内因性のＧａｇポリペプチド、および前記内因性のＧａｇポリペプチドに固有ではない異種のカーゴを含むカプシドであって、前記内因性のＧａｇポリペプチドがＡｒ

ｃポリペプチドではない、カプシド。
【請求項２】
前記内因性のＧａｇポリペプチドは腫瘍随伴性のＭａ抗原ファミリーポリペプチドである、請求項１に記載のカプシド。
【請求項３】
前記腫瘍随伴性のＭａ抗原ファミリーポリペプチドは、
ａ）ＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：１６であるアミノ酸配列、またはＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：１６に少なくとも９０％同一であるアミノ酸配列、
ｂ）ＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：１７であるアミノ酸配列、またはＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：１７に少なくとも９０％同一であるアミノ酸配列、
ｃ）ＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：１８であるアミノ酸配列、またはＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：１８に少なくとも９０％同一であるアミノ酸配列、
ｄ）ＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：１９であるアミノ酸配列、またはＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：１９に少なくとも９０％同一であるアミノ酸配列、あるいは、
ｅ）ＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：２７であるアミノ酸配列、またはＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：２７に少なくとも９０％同一であるアミノ酸配列、
を含む、請求項２に記載のカプシド。
【請求項４】
前記異種のカーゴは核酸である、請求項２に記載のカプシド。
【請求項５】
前記異種のカーゴはＲＮＡである、請求項４に記載のカプシド。
【請求項６】
前記異種のカーゴは治療剤である、請求項２に記載のカプシド。
【請求項７】
前記異種のカーゴはポリペプチドである、請求項２に記載のカプシド。
【請求項８】
前記異種のカーゴは遺伝子編集システムである、請求項２に記載のカプシド。
【請求項９】
第２のポリペプチドをさらに含む、請求項２に記載のカプシド。
【請求項１０】
前記第２のポリペプチドは抗体またはその結合フラグメントである、請求項９に記載のカプシド。
【請求項１１】
前記第２のポリペプチドは標的部位に結合する、請求項９に記載のカプシド。
【請求項１２】
マイクロベシクル、微粒子、リポソーム、またはミセルを含む送達成分をさらに含む、請求項２に記載のカプシド。
【請求項１３】
細胞外小胞を含む送達成分をさらに含む、請求項２に記載のカプシド。
【請求項１４】
前記内因性のＧａｇポリペプチドはレトロトランスポゾンＧａｇ様ファミリーポリペプチドである、請求項１に記載のカプシド。
【請求項１５】
前記レトロトランスポゾンＧａｇ様ファミリーポリペプチドは、
ａ）ＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：２０であるアミノ酸配列、またはＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：２０に少なくとも９０％同一であるアミノ酸配列、
ｂ）ＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：２１であるアミノ酸配列、またはＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：２１に少なくとも９０％同一であるアミノ酸配列、
ｃ）ＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：２２であるアミノ酸配列、またはＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：２２に少なくとも９０％同一であるアミノ酸配列、

ｄ）ＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：２３であるアミノ酸配列、またはＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：２３に少なくとも９０％同一であるアミノ酸配列、
ｅ）ＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：２４であるアミノ酸配列、またはＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：２４に少なくとも９０％同一であるアミノ酸配列、あるいは、
ｆ）ＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：２８であるアミノ酸配列、またはＳＥＱ　ＩＤ　ＮＯ：２８に少なくとも９０％同一であるアミノ酸配列、
を含む、請求項１４に記載のカプシド。
【請求項１６】
前記異種のカーゴは核酸である、請求項１４に記載のカプシド。
【請求項１７】
前記異種のカーゴはＲＮＡである、請求項１６に記載のカプシド。
【請求項１８】
前記異種のカーゴは治療剤である、請求項１４に記載のカプシド。
【請求項１９】
前記異種のカーゴはポリペプチドである、請求項１４に記載のカプシド。
【請求項２０】
前記異種のカーゴは遺伝子編集システムである、請求項１４に記載のカプシド。
【請求項２１】
第２のポリペプチドをさらに含む、請求項１４に記載のカプシド。
【請求項２２】
前記第２のポリペプチドは抗体またはその結合フラグメントである、請求項２１に記載のカプシド。
【請求項２３】
前記第２のポリペプチドは標的部位に結合する、請求項２１に記載のカプシド。
【請求項２４】
マイクロベシクル、微粒子、リポソーム、またはミセルを含む送達成分をさらに含む、請求項１４に記載のカプシド。
【請求項２５】
細胞外小胞を含む送達成分をさらに含む、請求項１４に記載のカプシド。